

# TOCライセンスの使用方法与CISCO IQ PATH SECONDARYのテスト

## はじめに

## はじめに

このドキュメントでは、テレメトリ接続に障害が発生する理由と、その復元方法について説明します。

- Cisco IOS XEデバイス上のsdn-network-infra-iwancertificate(Cisco Catalyst Center - Cisco IOS® XEデバイス)の自動更新が、Cisco IOS XEデバイスのオペレーティングシステム上でCisco Bug ID [CSCwk39268](#)が原因で失敗し、該当するデバイスからCatalyst Centerに送信されるテレメトリががされる原因になる可能性があります。
- 証明書は1年間有効で、通常は有効期限の約60日前にCatalyst Centerによって自動的に更新されます。
- この問題の影響を受けるお客様、または影響を受ける可能性のあるお客様は、Catalyst Centerでポップアップメッセージを確認できます。



## 影響のあるリリース :

- バージョン17.12.1 ~ 17.12.4を実行しているCisco IOS XEネットワークデバイスを管理する2.3.7.11より前のCatalyst Centerリリース

## 解決策 :

お客様がこの問題を解決するには、次の3つのオプションのいずれかを使用する必要があります。

オプション1:Catalyst Centerを2.3.7.11、2.3.7.9 PSMU60、または2.3.7.10 PSMU110にアップグレードする。SMU(Software Maintenance Update)は、Cisco Catalyst Center GUIのSystem > Software Managementでアップグレードに使用できます。

オプション2:該当するCisco IOS XEデバイスをシスコの推奨リリースの17.12.5以降にアップグレードします。

オプション3:次のように、Catalyst Center GUIからテレメトリを強制的にプッシュし、デバイスのトラストポイントのハッシュアルゴリズムをsha512に更新します。

1. メニュー>プロビジョニング>インベントリに移動します。
2. ホスト名でデバイスを選択
3. Actions > Telemetry > Update Telemetry Settingsの順に選択します。
4. 強制構成のプッシュを有効にする
5. ウィザードに従ってタスクを送信します

影響を受けるCisco IOS XEデバイスの特定：

ステップ1：影響を受けるCisco IOS XEデバイスでデバイス証明書とトラストポイントのステータスを検証します。

```
device# show crypto pki certificates verbose sdn-network-infra-iwan
```

出力例：

```
Certificate
  Status: Available
  Version: 3
  Certificate Serial Number (hex): 18831279321B12FA
  Certificate Usage: General Purpose
  Issuer:
    cn=sdn-network-infra-ca
  Subject:
    Name: device.example.net
    cn=C9300-48U_SN12345678_sdn-network-infra-iwan
    hostname=device.example.net
  Validity Date:
    start date: 11:39:55 cdt Jul 10 2025
```

```
end date: 11:39:55 cdt Jul 16 2025
```

```
renew date: 06:51:54 cdt Jul 15 2025
```

...

注：終了日と更新日がデバイスの現在の日付より前である場合、証明書は期限切れになっています。

ステップ2：デバイスのエラーログを確認します。

出力例：

```
Device# show logging
```

```
%PKI-2-CERT_RENEW_FAIL: Certificate renewal failed for trustpoint sdn-network-infra-iwan
```

```
Reason : Failed to get ID certificate from CA server sdn-network-infra-iwan:Certificate renewal failed.
```

ステップ3:Catalyst Centerへのデバイスのテレメトリステータスを確認します。

出力例：

```
Device#show tel con all
```

```
Telemetry connections
```

```
Index Peer Address Port VRF Source Address State State Description
```

```
-----  
36284 x.x.x.x 25103 0 x.x.x.x Connecting Connection request made to transport handler
```

注：この例では、テレメトリ接続はConnecting状態だけでup状態ではありません。

## 関連情報

```
try (BufferedWriter out = new BufferedWriter(new FileWriter("filename", true))) {  
    out.write("aString");  
} catch (IOException e) {  
    e.printStackTrace();  
}
```

(a.) 複数のCisco IOS XEデバイスの場合、Design > CLI Templates toolsの順に選択

してCLIテンプレートをプロビジョニングすることにより、Catalyst Centerからのテンプレートをプッシュできます。

```
crypto pki trustpoint sdn-network-infra-iwan
no hash sha256
hash sha512
```

## (口) ハッシュの更新後にテレメトリプッシュを強制

1. メニュー>プロビジョニング>インベントリに移動します。
2. ホスト名でデバイスを選択
3. Actions > Telemetry > Update Telemetry Settingsの順に選択します。
4. 強制構成のプッシュを有効にする
5. ウィザードに従ってタスクを送信します

FAQ:SMUをインストールすると、すでに影響を受けているシステムが修正されますか、それとも予防的ですか。

SMUは予防的な修正であり、問題が発生する前にインストールする必要があります。問題がすでに発生している場合、SMUをインストールしても問題は自動的にクリアされません。障害が発生した既存のシステムをリカバリするには、オプション3を選択します。

## 前提条件

こんにちは	テーブル
色	

要件

使用するコンポーネント

設定

ネットワーク図

コンフィギュレーション

確認

トラブルシュート

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。